

担当 エリア	C	居宅 1	名称	No 9	茶の間
エリア 全体の 概要や 特徴等	<p>笹川低の当主が使っていた部屋で当時、女性はいれなかった。この部屋には明かりを取り入れる為の工夫がされている。</p>				
細部の 解説			<p>笹川低の当主が使っていた部屋で、24畳・大凧と同じ大きさの部屋です。昭和まで女性はこの部屋に入れませんでした</p>		
			<p>「ろしょうじ」と言い、北から吹く風で中の灰や炭が飛ばないようにする為にあります。</p>		
			<p>当時電気が通っていなかったので外からの明かりを取り入れる為の「しょうじらんま」があります。</p>		
			<p>この部屋には、山岡鉄舟が書いた「虚室有余閑」が飾ってあります。 ぜひ見てみてください。</p>		